

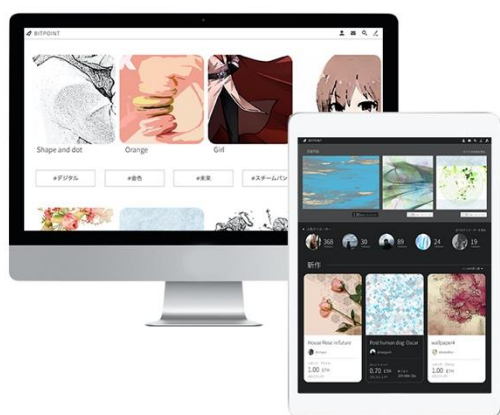
2021/5/24

株式会社リミックスポイント

報道関係者各位

ビットポイントジャパン、NFT 事業へ参入 「あしたを、もっと、あたらしく。」する価値創出への取り組み

株式会社リミックスポイント（証券コード：3825、本社：東京都港区六本木三丁目2番1号、代表取締役社長 CEO 小田玄紀）（以下「当社」といいます。）の連結子会社（孫会社）である株式会社ビットポイントジャパン（以下「BPJ」といいます。）が、NFT（Non-Fungible Token：代替不可能なトークン）を活用した事業に取り組むこととなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。



唯一の価値を オープンに

Bitpoint × NFT

■ NFT（Non-Fungible Token）とは？

NFT とは Non-Fungible Token の略であり、代替不可能なトークンと訳すことができますが、暗号資産（仮想通貨）と同様、ブロックチェーン上で発行・流通するデジタルデータの一つです。

一般的にデジタルデータはコピーや改ざんが容易なため、海賊版や違法コピー作品が出回りやすく、これまで現実の資産や販売物と比べ価値をもたせることが困難なものでした。一方で、ブロックチェーン上のデジタルデータは参加者間の相互検証によってコピーや改ざんが困難であり、この特徴こそがビットコインなどの暗号資産の価値を支えています。

NFT はブロックチェーン技術を通貨ではなくコンテンツやデジタルアイテム全般に応用するものになります。

■ BPJ が NFT 事業参入に至った経緯

2021 年に入り、さらなる盛り上がりを見せている暗号資産業界において、NFT が脚光を浴びています。海外でも著名なアーティストの参入や、事業家によるデジタルコンテンツ提供等、その領域は「ゲーム」や「音楽」、「デジタルアート」にとどまらず、「スポーツ」にも裾野を広げております。

また国内でも同様に、ゲームやデジタルアート作品を取り巻く環境が盛り上がりを見せていますが、

それに並行して健全な市場の成長を目的に、一般社団法人ブロックチェーンコンテンツ協会(BCA)や一般社団法人日本暗号資産ビジネス協会(JCBA)が NFT ガイドライン発表するなど、業界団体の動きも見られています。

NFT の代替不可能という特性を活用できる分野は金融分野にとどまりません。BPJ としましては、これまで暗号資産交換業で培ったブロックチェーンに関するナレッジと技術を活用し、新たに NFT 事業に取り組むことによって、様々なヒト、モノ、コトの Oneness の価値を広く伝え、それが新しい価値とその価値の連鎖を創出することにつながると考え、この度の事業参入に至りました。

今後、BPJ が取り組む「NFT 事業」とは

■ NFT マーケットプレイス（NFT の売買を行うためのマーケットプレイス）の構築

NFT を活用したサービスの中で、今特に脚光を浴びているのはデジタルアート分野です。海外でも「OpenSea」、「Rarible」といった NFT マーケットプレイスにおいて、クリエイターがアート作品を公開しており、最近では現代アーティストの村上隆氏が自身の作品を「OpenSea」に出品したことが大きな話題となりました。その他スポーツ領域では、アスリートやチームによるオリジナルコンテンツの出品も見受けられます。

このような状況を受け、BPJ におきましても、現在デジタルコンテンツの出品・購入が簡単にできる NFT マーケットプレイスの実現に向けて開発を進めています。具体的には、Ethereum（イーサリアム）のブロックチェーン技術を基盤とし、IPFS（InterPlanetary File System）を含む分散ストレージ連携を統合した形で構築しています。構築された NFT マーケットプレイスでは、BPJ が運営する暗号資産交換所「BITPOINT」で口座開設済みの方が NFT マーケットプレイスをそのまま利用ができ、出品や購入が可能、さらに、その際に発生するネットワーク手数料（Gas 代）は無料とすることを想定しております。

■ 価値をオープンにするためのサービス展開

技術的なお話になりますが、NFT マーケットプレイスは NFT サービス基盤プラットフォームの上で動作するよう設計しており、その活用はマーケットプレイスの提供にとどまりません。

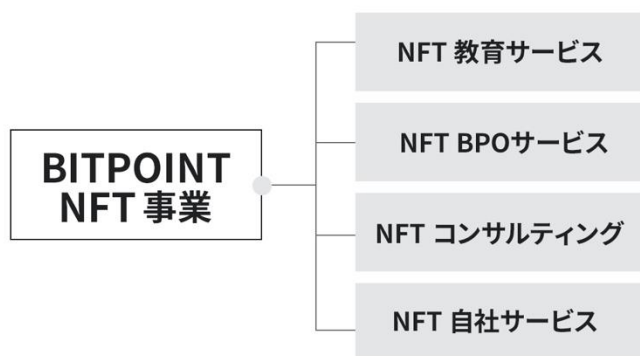
BPJ では、NFT マーケットプレイスのみならず、以下のような分野でも活用を推進し、サービスを提供することを検討しています。



■ コンサルティングや BPO サービスによる事業協業推進

前述のとおり、NFT の活用の幅は多岐にわたります。BPJ では、自社における NFT 関連のサービス提供だけでなく、様々な業界で活用を検討されている企業に対しても協業・提携をとおして、新たな価値創出のお手伝いをさせていただくサービスも検討しております。

NFT をとりまく外部環境は今後も整備されていくと思われます。そういった事業環境の変化が想定される中、提携先の事業主様に安心して自社事業に集中いただけるよう、BPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)という形で NFT、ウォレット周りの業務を支援させていただく BPO サービスも検討しております。



BPJ は、これからも、顧客満足度を高めるべく、サービスの安定的な提供及びサービス品質のさらなる向上に努めるとともに、「あしたを、もっと、あたらしく」する試みを続けてまいります。

リミックスポイントグループでは、金融・FinTech 事業を含む各事業を発展させ、企業価値の向上を図るとともに、人から感謝され社会に役に立つサービス・事業を実現してまいります。『あしたを、もっと、あたらしく。』の精神でチャレンジを続けてまいります。これからもリミックスポイントグループの成長にご期待ください。

今後の見通しにつきまして、本件による今期業績に与える影響は軽微であります。今後、業績への重大な影響が認められる場合には速やかにお知らせいたします。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社リミックスポイント

社長室 広報担当

mail : communication@remixpoint.co.jp

※新型コロナウイルス感染症拡大リスク低減のため電話による対応を控えております。